



首都圏自然歩道

ガイド番号
5-1
2015年版

関東ふれあいの道

神奈川県コース

1 三浦・岩礁のみち

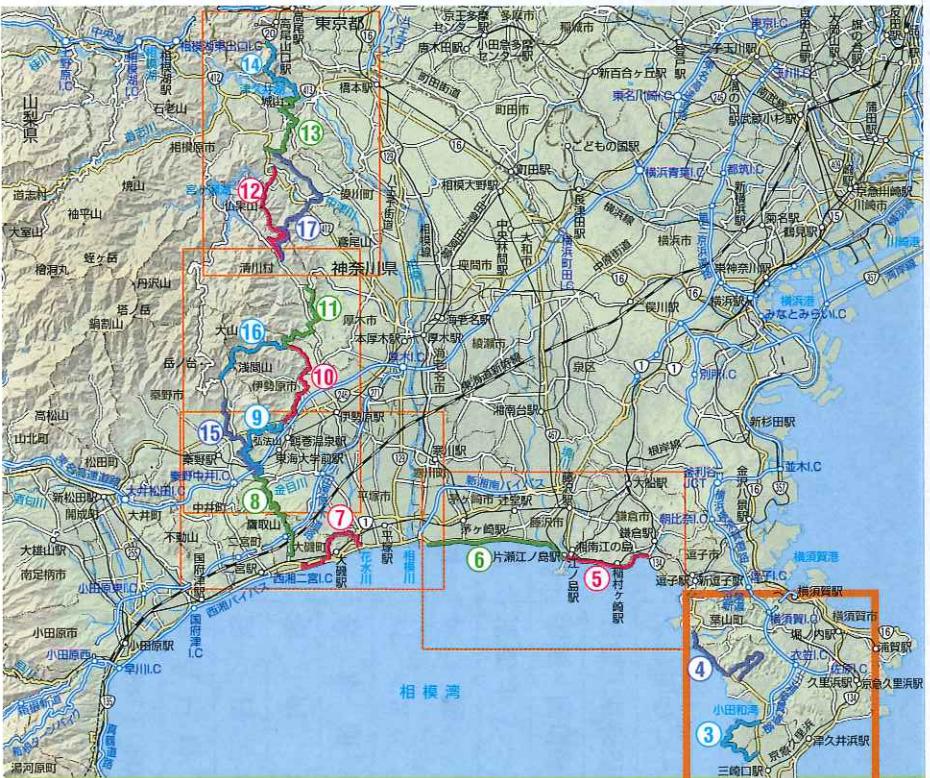
2 油壺・入江のみち

3 荒崎・潮騒のみち

4 佐島・大楠山のみち



1番コース 江奈湾



神奈川県

1 三浦・岩礁のみち

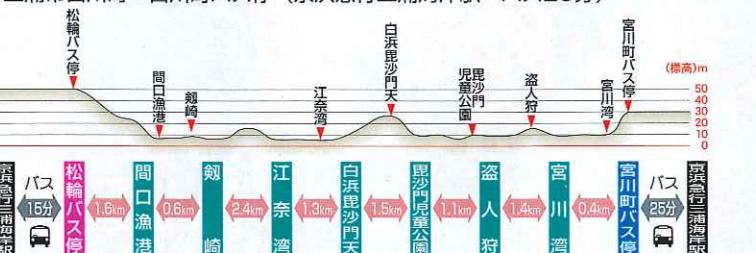
三浦半島の先端部の海岸沿いを歩くコースで、浦賀水道や房総半島を眺め、磯遊びを楽しみながらハイキングができるコースです。

このみちは

神奈川県の起点は久里浜のフェリー乗り場ですが、ここから松輪バス停（三浦市南下浦町松輪）までは連絡区間となっています。（バスと鉄道での接続）。1番コースの起点は松輪バス停です。ここから間口漁港までは市道を歩いて1.6kmで、夏はスイカ、冬は大根畠と四季を通じ農作物が目に入ります。間口漁港から湾をまわって海岸を行くと県の景勝50選のひとつ剣崎（つるぎさき）です。断崖の上には、東京湾の玄関口・浦賀水道への航路を照らす剣崎灯台が立っています。さらに岩場を進むと江奈湾です。これより県道を歩いて、左に干潟を見ながら坂を上ると三浦七福神のひとつ白浜毘沙門天入口です。畑の中を進み、坂を下ると白浜毘沙門天です。ふたたび海岸に出て、磯づたいに歩くと右に毘沙門天洞窟があります。毘沙門天の中ほどに児童公園があり、湾を目の前にして休憩するには良いところです。湾をあとに、磯そして千畳敷を過ぎると盗人狩に着きます。岩場をさらに進み、左に觀音山を見ながら右に曲がって行くと宮川湾です。約300mの坂を登ると終点の宮川町バス停です。なお、このコースは岩や岩礁帯を歩くため、足元に十分注意すると共に、高波時や満潮時には、歩けないところもありますので無理はしないでください。

盗人狩にかかる木橋

起点⇒三浦市南下浦町松輪：松輪バス停（京浜急行三浦海岸駅から剣崎行または剣崎経由三崎東岡行バス15分）
終点⇒三浦市宮川町：宮川町バス停（京浜急行三浦海岸駅へバス25分）



現地の問い合わせ

三浦市観光商工課 ☎046-882-1111
京急バス三崎営業所 ☎046-882-6020

三浦市観光協会 ☎046-888-0588

2 油壺・入江のみち

3.4km 所要1時間

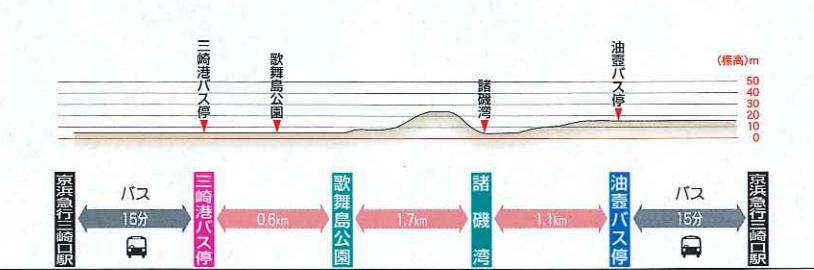
三崎漁港から油壺まで、入江と丘陵地帯を見ながら一般道路を歩くコースです。距離も短く、平坦でやさしいコースですが車に気をつけてください。

このみちは

三崎漁港バス停をあとに、全国から漁船の集まる三崎漁港を目の前にして、マグロの水揚げなど魚市場の横を進むと歌舞島公園です。源頼朝が白拍子らと舞えや歌えの宴を開いたことから名前がつけられたといいます。近くに三浦七福神のひとつ、桃林布袋尊が祭つてある見桃寺があります。道を北上し、左に県指定の天然記念物で、堆積したときの波の跡が地層に記録されたものといわれている二町谷の漣痕（れんこん）を見ることができます。さらに北へ、海外（かいと）の町通り、右に別荘入口の看板を見送ると、左にヨットの係留されている諸磯湾が目に入ります。何百本というマストが、水面に影を落として揺らいでいる景色はすばらしいものです。これより200m進むと、豪華なクルーザーなどに目を見張り、静かな入江の油壺湾入口に着きます。坂を登って県道216号を左に曲がると終点の油壺バス停です。

油壺湾ヨットハーバー（油壺湾入口）

起点⇒三浦市三崎：三崎港バス停（京浜急行三崎口駅から三崎港行、城ヶ島行、通り矢行バス15分）
終点⇒三浦市三崎町小網代：油壺バス停（京浜急行三崎口駅へバス15分）



現地の問い合わせ

三浦市観光商工課 ☎046-882-1111

京急バス三崎営業所 ☎046-882-6020

3 荒崎・潮騒のみち

7.7km 所要2時間15分

和田長浜の砂浜と荒崎の岩礁に碎ける白波が対照的な、相模湾の海岸をたどるコースです。荒崎からは相模湾の向こうに箱根や富士山が望めます。

このみちは

国道134号矢作入口バス停から三崎口駅方向にすぐの信号を西に向かって集落内を歩きます。700m先を右に曲がり、円徳寺を過ぎると海岸に出ます。潮風を受けながら砂浜を歩いていくと、夏は海水浴客でいっぱいになる和田長浜海岸です。砂浜を15分ぐらい踏みしめて歩くと佃嵐嶽（つくだらさき）で、岩礁の高台は休憩場所となっており、荒崎海岸が一望できる眺めのよいところです。道はこれより磯づたいとなり、水ヶ尻を通り栗谷浜・お仙ヶ鼻と続きます。お仙ヶ鼻では、いたたん高台まで上がり階段を下りるとふたたび磯にでます。ここから弁天島までの区間は、足下も少し悪く岩崖の近くを歩くこととなるため、落石等に注意して歩いてください。コンクリートの橋の手前が荒崎の弁天島で、橋を渡ると荒崎公園に入り十文字洞・城山展望台入口に着きます。公衆便所を過ぎると駐車場を経て車道を400m進むと荒崎バス停です。ここから三崎口駅行のバスが出ています。この先は、岸壁沿いの車道となり、漁港や群青の海・白い波頭など目に入ります。長井漁港を過ぎて県営住宅前の交差点を右に曲がると、あとは国道134号まで一本道です。国道からは横須賀方面に少し進むと終点の高等工科学校前バス停です。

起点⇒三浦市初声町和田：矢作（やはぎ）入口バス停（京浜急行三崎口駅から横須賀駅、横須賀市民病院行、荒崎行バス5分）
終点⇒横須賀市長井一丁目：高等工科学校前バス停（京浜急行三崎口駅へバス15分、京浜急行横須賀中央駅・JR横須賀駅へもバスあり）



現地の問い合わせ

三浦市観光商工課 ☎046-882-1111
横須賀市観光企画課 ☎046-822-9672

京急バス三崎営業所 ☎046-882-6020

4 佐島・大楠山のみち

10.7km 所要3時間30分

大楠山は登り約1時間、標高241.1m。比較的容易に登れるコースですが、最後の階段はちょっと頑張り、下りたあとはひたすら国道の歩道を歩く平坦コースです。

このみちは

国道134号大楠芦名口バス停から、NTT大楠無線送受信所への管理用道路でもある車道を歩くことになりますが、木立の中をバードウォッチングしながら3.0km登ると山頂登り口です。ここから大楠山へは同じ道を往復することになりますが、階段を100mぐらい登ると山頂で、休憩所やらせん階段の展望施設等があり、三浦半島の最高峰からの眺めは最高です。登り口分岐から西に進み、右に鉄塔を見て果樹園を過ぎるといよいよ登山道となります。山桜や雑木林の木立の中、森林浴を楽しみながら下りて行くと前田川を渡ることになります。ここから車道を歩いてしばらくすると右に正行院があり、前田川にかかる「お国橋」を過ぎると国道134号に出ます。これより葉山御用邸までひたすら国道沿いの歩道を歩くことになりますが、左に相模湾を望みながら立石公園・久留和海岸・長者ヶ崎・県立葉山公園等があり、立ち寄って休憩するのに景色の良いところです。御用邸を過ぎると終点の一色海岸しおさい公園前バス停です。バス停横には葉山しおさい公園・葉山しおさい博物館があります。

起点⇒横須賀市芦名二丁目：大楠芦名口バス停（JR逗子駅・京浜急行新逗子駅から大楠芦名口行、市民病院行、長井行、佐島マリーナ行バス30分）
終点⇒三浦郡葉山町一色：一色海岸バス停（JR逗子駅・京浜急行新逗子駅へバス20分）



現地の問い合わせ

横須賀市観光企画課 ☎046-822-9672

京急バス逗子営業所 ☎046-873-5511

葉山町産業振興課 ☎046-876-1111

* 関東ふれあいの道神奈川コースの概要及び踏破認定制度については、ガイド番号5-2を参照下さい。